

きらめき保育園における保育士の自己評価結果 【令和元年度6月実施分】

新保育所保育指針において、保育士及び保育所の自己評価並びにその公表が努力義務とされています。

子ども一人一人の育ちをとらえる視点として、ねらいや達成状況の評価には子どもの心の育ちや、意欲、取り組む過程などにも十分配慮すること、育ちをしっかりとることができる専門性を必要としています。

保育士自らの保育を振り返りを行う方法の一つとして、評価項目を利用したチェックリストを作成し、保育の質の向上を図るために自己評価を実施致しました。

● 自己評価ガイドラインについては、4つの視点から項目を整理しました。

- ①子どもの人権への配慮
 - ②発達の援助
 - ③保護者の気持ちに寄り添いともに育ちあう関係づくり
 - ④保育者として自己研鑽に努める
- 等の姿勢を明確にしました。

● 評価はA、B、C、Dの4段階評価とします。

A:十分わかる、十分できている。

B:概ねわかる、概ねできている。

C:あまりわからない、やや不十分。

D:ほとんどわからない、改善を要する。

保育園としての自己評価について、評価の項目、視点、方法および評価結果を公表し、評価の結果を踏まえ今後もより良い保育を提供できるよう努力していきます。

チェックシート

(1) 保育理念

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 全ての児童は等しくその生活を保障され愛護されなければならないという理念はどこから出ているか知っていますか。	14	43	19	24	B	・児童憲章について、改めて読み直しをし理解を深めるとともに、初心に戻るつもりで定期的に確認をすることが大切だと思った。 ・一人一人の思いを聞き、足りないところは代弁してあげる。 ・子どもの本当の願いに気付けるように関わっていく。 ・お互いの思いを伝えてあげたり、自分自身も約束を必ず守る。
2 保育士資格の法定化による「保育士の定義」を説明できますか。	15	20	35	30	C	
3 児童憲章の理念を述べることができますか。	20	15	30	35	C	
4 人権の十分配慮するとともに文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮していますか。	20	65	10	5	B	
5 あなたな一人一人のありのままの姿を受け入れることができますか。	20	65	10	5	B	
6 適切でない対応をしているほかの職員の行為を目にしたとき、助言ができますか。	6	38	50	6	C	
7 子どもからの様々なサインを見逃さず子どもの求めている援助ができましたか。	5	70	20	5	B	
8 子どもたちの中に人を信頼する気持ちが育つようなかわりをしていますか。	15	75	5	5	B	

(2)子どもの発達援助 ア 養護

	内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
		A	B	C	D		
1	あなたは子どもが安心して自分をゆだねられる存在となっていますか。	5	68	27	0	B	・笑顔で登園してくれるようになった
2	★そのためにはどのような配慮をしていますか。	・子どもの不安な気持ちを代弁し、気持ちに寄り添う					
3	子ども一人一人の発達状況と子どもの置かれている事情を理解し、保育を行っていますか。	10	60	25	5	B	・子どもの今の姿をしっかりと見るようにしている。
4	保育の主役は子どもであることを常に心に留めていますか。	45	45	10	0	A	・同じ目線に立ち、個々の思いに気付けるように心がけている。
5	子どもの要求をその都度受け止めて対応していますか。	20	60	20	0	B	・年齢に応じた言葉遣いができる様、気を付けている。
6	子どもに分かりやすい言葉遣いで、穏やかに話をしていますか。	20	60	20	0	B	・笑顔で出迎え。言葉をかけるようにしている。
7	登園時に無く子どもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか。	50	45	5	0	A	・無理強いはず、子どもから気持ちを言えるのを待つ。
8	自分の気持ちをうまく表現できない子供の心情をくみ取ろうとしていますか。	35	55	10	0	B	

(2)子どもの発達援助 イ 健康

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 子どもの生活を24時間の連続したサイクルでとらえ、一日の生活がリズムよく、また無理なく過ごせるように配慮していますか。	10	75	10	0	B	・ゆったりと過ごせるよう心掛け ている。 ・機構の良いときは状況に応じて 配慮をするようにしている。 ・あたたかく声をかける様心が けている。 ・子どもが気付かないようなさり げない援助をして見守るように している。
2 子どもが伸び伸びと体を動かせるよう、時間、場所、遊びを確保していますか。	16	74	10	0	B	
3 外遊びや散歩など、戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか。	50	50	0	0	A	
4 保育士自身が積極的に子どもと関わり遊んでいますか。	50	50	0	0	A	
5 お漏らしをしたときに、その都度優しく対応し、子どもの心を傷つけないよう配慮していますか。	45	55	0	0	B	
6 休息時には、子守唄を歌ったり、背中を軽くたたくなど、安心して心地よい眠りにつけるように配慮していますか。	55	45	0	0	A	
7 衣服の脱ぎ気に際して、せかしたり、着せてしまったりしないで、自分でやろうとする子供の気持ちを大切にしていますか。	15	70	15	0	B	
8 休息時間に、眠くない子どもへの配慮をしていますか。	28	39	28	5	B	
9 ★なかなか眠らなかつたり、早くに目覚めたときにはどうしていますか。	・むりに眠らなくてもいいことを伝える。 ・トイレに誘う ・静かに布団に入って過ごすよう促す。 ・トントンしてあげる。					
10 子どもの病気やアレルギーについて、確認・対応を行っていますか。	40	52	8	0	B	

(2)子どもの発達援助 ウ 食事

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 食事の前の手洗いを遂行するなど、清潔習慣が身につくよう援助していますか。	45	55	0	0	B	・ほめることを心がけ、楽しく食べられるよう心掛けている。 ・自分自身がゆったりと暖かな気持ちで見守る。
2 子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていませんか。	20	80	0	0	B	
3 子どもが落ち着いて食事を楽しめるよう工夫していますか。	25	60	30	0	B	
4 ★具体的にどのような取り組みをしていますか。	・無理強いはしない。・こまめに声をかける。 ・美味しいねと声をかけるなどして一緒に食事の時間を楽しむ。					
5 時には様々な場所で食べるなどの工夫をしていますか。	13	31	38	19	C	・畑で育て、収穫をした野菜を給食に使ってもらうことで、子どもたちが嬉しそうに野菜を食べる姿が見られる。 ・旬の食材や行事食など、その時々で子どもたちと季節感を楽しみながら給食を味わう。 ・当番制にし、積極的にお手伝いを楽しんでもらえるようにしている。
6 子どもが育てた野菜などを料理して食べることがありますか。	25	31	38	6	C	
7 子どもが配膳や片付けなどに参加できるよう配慮していますか。	19	38	24	19	B	
8 調理をしている場面を子どもたちが見たり、言葉遣い場を交わしたりできるような工夫を行っていますか。	19	68	13	0	B	
9 季節感のある食材に触れる機会を設けていますか。	28	39	22	11	B	
10 ★食事に対して、意欲の少ない子にはどのような配慮をしていますか。	・配膳の量を調節する。 ・苦手なものを一口でも食べることができたらたくさん褒める。 ・無理強いはしない					

(2)子どもの発達援助 エ 人間関係

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 保育士の言動の一つ一つを、子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか。	48	48	4	0	A	・言葉遣いや態度が子どもに顕著に表れていると思う。 ・話しかけられたら必ず答える、気持ちを伝えあうようにする。 ・幼いながら小さい子を思いやる姿が見られ、温かい気持ちになる。 ・子どもの性格を理解するように心がけ、適切な助言ができる様、配慮する。 ・けがの無いよう配慮しながら、見守る時間も大切にしたい。
2 子どもは一個の人格を持った存在として謙虚に接していますか。	30	50	15	5	B	
3 子どもが保育士や友達と共に過ごすことを楽しめるような配慮をしていますか。	25	65	10	0	B	
4 園生活の中で、自分でできたという充実感を味わえるような体験を取り入れていますか。	16	73	11	0	B	
5 つまづきや葛藤、けんかなどの経験が成長に欠かせないものにとらえ、適切に対応していますか。	30	50	20	0	B	
6 異年齢の子どもの交流が行われていますか。	35	45	15	5	B	
7 子どもが思ったことを友達に伝え、相手のこもっていることにも気づくように援助していますか。	35	59	6	0	B	
8 ★子ども同士がつながりを深めるために、どのような配慮をしていますか。						・良いところを伝えあったり、さりげなく遊びの援助をするようにしている。 ・一緒に片づけをしたり、歌や踊りを一緒に楽しめる時間を設けている。
9 ★子どもが力を合わせて何かをやり遂げる機会を作っていますか。具体例を挙げてください。						
10 自分が周りの人から大切にされて育ってきたことを知る機会を作っていますか。	22	22	56	0	C	

(2)子どもの発達援助 才 環境

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 遊びのスペシャリストになっていますか。	5	30	55	10	C	・とにかく一緒に楽しむことを心がけている。
2 ★どのように努力をしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの目線で一緒に楽しむ。 ・遊びの中に入って行く。 					
3 子どもが自然現象の不思議さに気付けるようにし、一緒に調べたり考えたりしていますか。	18	41	35	6	B	・自然の中で一緒に気づき、その様子を言葉で伝え、興味を持てるようにしている。
4 子どもが身近な動植物の世話をする中で、生命の尊さに気付くようにしていますか。	28	33	28	11	B	・虫などを捕まえた後は必ず自然の中にかえし、おうちに帰してあげようねと伝える。
5 自分のもの、他人のもの、共同のものの区別に関心できるようにしていますか。	26	63	11	0	B	・野菜の水やりやお花の水やりをすることで、植物が育つ姿と一緒に楽しむ。
6 毎日の活動の中で数や量などに触れる機会を作っていますか。	22	50	28	0	B	・コーナー毎におもちゃを用意し、自分で選んで遊べるようにしている。
7 社会の出来事について、子どもに分かるように説明できますか。	11	26	58	5	C	
8 子どもの発達に適した玩具や遊具を用意し、好きな遊びができるようにしていますか。	35	50	15	0	B	
9 ★どのように工夫をしていますか。	・年齢に合ったおもちゃを用意し、コーナーにわけ、好きな遊びを選べるようにしている					
10 設定保育だけではなく子どもが自由に遊べる時間が確保されていますか。	55	40	5	0	A	

(2)子どもの発達援助 カ 言葉

	内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
		A	B	C	D		
1	子どもと心のこもった挨拶を交わしていますか。	35	65	0	0	B	・自ら性格欲的に笑顔で挨拶をする。 ・危ないとき以外は大声を出さないように気を付けている。 ・絵本などを読むことで、話を聞くことの大切さ、楽しさを感じてもらい、人の話もしっかり聞くことができるよう心を込めている。 ・話してくれてありがとう！という思いを子どもに伝える。 ・平等に子どもたちの話を聞けるよう、心がけている。
2	「ありがとう」「ごめんなさい」などの生活に必要な言葉が自然に使えるように保育していますか。	42	58	0	0	B	
3	一人一人の子どもをよく観察し、その場に適した言葉がけを心がけていますか。	20	55	25	0	B	
4	正しい言葉遣いや声の大きさに配慮して子どもに話しかけていますか。	15	70	10	5	B	
5	子どもがしたいこと、してほしいことを話しているとき、最後までゆっくりと聞くよう努めていますか。	40	45	15	0	B	
6	話し合いの時にはどの子どもも自分の意見を言えるように配慮していますか。	21	50	29	0	B	
7	人の話をじっくりと聞き、その内容を理解することの大切さを子どもに伝えてしていますか。	31	56	13	0	B	
8	言葉の楽しさや美しさに子どもが気付けるような読み聞かせ方をしていますか。	25	45	30	0	B	
9	会話を通して気持ちが通じ合う喜びを味わえるように配慮していますか。	26	42	26	6	B	
10							

(2)子どもの発達援助 キ 表現

	内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
		A	B	C	D		
1	水、砂、土、紙、粘土など自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れていますか。	29	52	19	0	B	・造形の時間を取り入れ、五感を使って楽しめるよう工夫している。 ・自然の中で過ごした後などに、自由に絵を描く時間を設けている。 ・危険の無いよう見守りながら、製作できるよう気を付けている。 ・ごっこ遊びなど、なりきって楽しめるよう、準備をしている。
2	音楽に合わせて踊ったり歌ったりして楽しめるよう援助していますか。	35	45	20	0	B	
3	様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気付いたり、心地よさを感じる機会を作っていますか。	20	35	35	10	B	
4	心を動かす出来ごとに触れ、豊かなイメージを持てるような機会を作っていますか。	10	27	58	5	C	
5	道具の正しい使い方を一人一人丁寧に教えたり、見守ったりしていますか。	21	63	16	0	B	
6	感じたことや考えたことを、自由に表現できる機会を設けていますか。	22	39	39	0	B	
7	素材や用具を子どもが自由に取り出せる場所に置くなど工夫していますか。	6	41	41	12	B	
8	自分のイメージを言葉などで表現したり、演じたりして楽しむ機会を設けていますか。	6	31	57	6	C	
9	★ごっこ遊びを発展させるのにどのようなことをしていますか。	・相手になり、やり取りを一緒に楽しむ。 ・細かいところまで楽しめる様、小物を用意する。					
10	みんなで一緒に表現することの楽しさを味わえるようにしていますか。	29	42	29	0	B	

(2)子どもの発達援助 ク 乳児保育

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 授乳は抱いて目を合わせたり、微笑みかけたりしながらゆっくりと飲ませていますか。	13	75	12	0	B	・一人一人の生活リズムを大切に、丁寧に接するよう心掛ける。 ・優しく声をかけ、安心して過ごせるよう常に気を配る。 ・安全第一で、体調やその日の気候を考慮し、活動内容を考える。 ・無理の無い活動になるよう、余裕をもってかかわる。 ・安心して過ごせるよう、保育士もゆったりとした気持ちで係わる。
2 離乳食については、家庭と連携を取りながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っていますか。	33	57	0	0	B	
3 おむつ交換時には、優しく声をかけたり、スキンシップを行っていますか。	39	61	0	0	B	
4 一人一人の生活リズムに合わせて睡眠をとることができるように配慮していますか。	13	80	7	0	B	
5 外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けていますか。	36	64	0	7	B	
6 喃語にはゆったりと優しく答えたり、ふれあい遊びをしていますか。	23	63	7	7	B	
7 たて抱き、腹ばいなど子どもが様々な姿勢を取れるようにしていますか。	20	70	10	0	B	
8 寝返りのできない乳児を寝かせる場合には安全に配慮し、呼吸と体位のチェックを行い、記録をしていますか。	25	63	12	0	B	
9 事故予防に努めた保育を行っていますか。(おんぶ、抱っこ、乳母車、シャワー、おむつ交換時など)	34	50	8	8	B	
10 継続的に同じ保育士と関わりが保てるよう配慮していますか。	18	64	9	9	B	

(2)子どもの発達援助 ケ 長時間保育、延長保育

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 家庭的な雰囲気が感じられるように配慮をしていますか。	15	55	30	0	B	・ゆったりと過ごせるよう、マットを敷いて寝転んだりできる空間を作る。 ・乳児、幼児それぞれが遊べるおもちゃをコーナー毎に用意している。
2 好きなことをしてつろげる空間や遊具を用意していますか。	25	55	20	0	B	
3 一人一人の子どもの要求にこたえて、抱いたり、声をかけるなど、ゆっくりと接していますか。	20	76	4	0	B	
4 異年齢の子どもどうしてで遊べるように配慮されていますか。	30	35	30	5	B	
5 ★どんな遊びを工夫していますか						
6 子どもの状況について、職員間の引き継ぎを適切に行っていますか。	50	40	5	5	A	
7 ★どのような方法で引き継ぎを行っていますか。	・引継ぎノート、ホワイトボードなどを使う。・大切なことは直接口頭でも伝え					
8 お迎えが遅くなったこの不安な気持ちを汲んで対応をしていますか。	32	68	0	0	B	

(2)子どもの発達援助 コ 障害児保育

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 障害のある子どもの保育閑居を整え、保育内容や方法に配慮していますか。	24	38	38	0	B	・専門家の指導を仰ぎながら、必要に応じて保育環境を設定したりしている。
2 障害児保育について定期的に話し合う機会を設けていますか。	63	37	0	0	A	・定期的に療育相談に来て頂き、その時々で疑問に思っていることや悩みなどを相談に乗ってもらっている。
3 障害児保育に関する研修を受けていますか。	15	8	30	47	D	・カンファレンスへの参加、職員会議等で職員間の情報の共有ができる様にしている。
4 医療機関や専門機関から相談や援助を必要に応じて受けていますか。	33	33	33	0	A	・専門性の向上を目指し、直接関わらなくても研修等で学ぶ機会を設けたい。
5 ★機関からの情報をどのように活かしていますか。	・基本的な生活習慣(衣服の着脱や食事の介助)などについて保育の中に取り入れていく。					
6 障害のある子どもの保護者との話し合いの場を設けて、不安や焦りなどの悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。	50	50	0	0	A	・必要に応じて専門機関へ相談ができる様に体制を整えている。
7 就学など将来の方向を決めやすいように保護者の求めに応じて相談に乗ったり、情報を提供したりしていますか。	50	50	0	0	A	
8 ★クラスで障害のある子どもの保護者のニーズにどのように対応していますか。	・日々、担任間で話し合いをし、情報を共有しながら、保護者支援に携わっている。					
9						
10						

チェックシート

(3) 保護者に対する支援 ア 子どもの成長の喜びを共有

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 子育てのパートナーとして「保護者の子育てを支援する」という役割を常に意識していますか。	15	65	20	0	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが楽しめるような行事を計画する。 ・ていねいに暖かく寄り添えるよう心掛けながら、話を聞くようにしている。 ・挨拶だけでなく、その日の出来事を話すようにしている。
2 保護者の子育てに対する不安や悩みを受け止め、適切に助言、援助していますか。	15	45	40	0	B	
3 送迎時の身支度をさりげなく助けながら言葉を交わすようにしていますか。	16	58	21	5	B	
4 保護者が積極的に行事に参加するように働きかけ、子どもの成長や子育ての喜びが共有できるよう配慮していますか。	26	47	16	11	B	
5 ★配慮や工夫をしていることはなんですか						<ul style="list-style-type: none"> ・公開保育日などを設け、普段の保育の様子を見てもらう機会を設ける。 ・連絡帳や送迎時に子どもの様子やエピソードを伝える。 ・子どもが寂しい思いをしないよう配慮する。
6 ★行事等に参加できなかった保護者にはどのような配慮をしていますか						<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時に一緒に過ごした様子を伝える。 ・写真を掲示したり、連絡帳でお伝える。
7 子育ての悩みを話し、共感したり支えあったりする保護者同士のつながりに配慮していますか。	21	26	53	0	C	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の面談日を設けている。 ・必要に応じて、いつでも相談に乗れるよう態勢を整えている。 ・ゆっくり相談に乗れるよう場所を設定している。
8 一人一人の保護者と必要に応じて個別に面談を行っていますか。	30	25	25	20	A	
相談内容など、人に聞かれないで相談できるように配慮していますか。	32	53	5	10	B	

チェックシート

(3) 保護者に対する支援 イ 保育内容の説明・応答責任、個別支援

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 保護者の考えや提案を積極的に聞き、保育に生かしていますか。	22	28	38	11	C	・内容によっては、園長に相談をし、保護者の気持ちに寄り添える支援ができる様に対応する。 ・必要に応じて記録を取ったり、伝達をし、職員間での周知を心がけている。 ・必要に応じて、夜間休日の診療の案内や、病児保育など、緊急時に対応できる専門機関を紹介する。 ・専門機関への案内等を掲示する。 ・常に保護者の立場に立ち、声をかける様心がけている。気持ちに寄り添えるよう、配慮する。
2 保護者からの相談内容などを自分一人の問題にしないで、園長・主任などの相談していますか。	35	60	0	5	B	
3 相談は記録し、継続的な支援をしていますか。	26	37	32	5	B	
4 連絡帳やクラスノートなどで日常の子どもの様子を伝えあっていますか。	37	58	5	0	B	
5 保護者に参加してもらえるような行事については、事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要請していますか。	22	61	5	12	B	
6 文化や宗教・習慣を尊重し、それぞれを受け入れ信頼関係ができるようにしていますか。	19	67	11	3	B	
7 子どもの医療や保険に関する問題について、連絡・相談できるところを知っていますか。	12	53	35	0	B	
8 子どもの体調がよくない時などに保護者の電話をする際、細かい配慮をしていますか。	28	56	16	0	B	
9 保護者から突然お迎えが遅くなると連絡があった時など、快く対応するよう努めていますか。	31	69	0	0	B	
10 ★あなたが配慮していることを記入してください。	・連絡を頂いたことに感謝を伝える。 ・急がなくていいので気を付けて迎えに来ようお伝えする。 ・子どもが寂しがらないよう声をかける。					

チェックシート

(3)保護者に対する支援 ウ 地域保育所機能の開放

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 地域の子どもについての保育ニーズを把握するようにしていますか。	31	56	13	0	B	・支援室のお知らせを掲示したり、遊びに来てもらえるよう案内をしている。 ・地域の行事などを知らせたり、パンフレットなどを用意している。 ・自分自身の保育を見直す機会ととらえ、見本となれるような保育を心がけ、丁寧に質問にも答える様心がけている。
2 地域と良好な関係を築けるよう、挨拶をしたり、行事に誘ったりして、地域の保護者が気軽に保育園を利用できるようにしていますか。	26	58	16	0	B	
3 子育て支援のための講座や交流の際、積極的に役割を担っていますか。	13	19	44	23	C	
4 育児支援事業において地域の保護者同士をつなげるような働きかけをしていますか。	12	12	47	29	C	
5 実習生を受け入れるときには、その目的や意義を理解し、あなたが指導的な立場であることを意識していますか。	26	53	21	0	B	

チェックシート

(3) 保護者に対する支援 エ 関係機関との連携・情報提供

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 他機関と交流保育をしたり、情報交換をする機会を利用していますか。	12	59	29	0	B	・行政や専門機関からの研修や情報交流会等に参加している
2 ★具体的にどのような計画・実施をしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・見沼区のはじめましてサロン、親子サロン、元気で遊ぼう1,2,3 ・保幼小の連絡協議会 ・各種研修への参加 ・会議等への参加 					
3 小学校の「学習指導要領」を知っていますか。	5	21	42	32	C	・安心して就学に臨めるよう、普段から一人一人の育ちをしっかり把握するよう心掛けている。
4 「保育所児童保育要録」を学校生活に役立つように記載していますか。	21	36	43	0	B	・子どもの気になる様子があれば、専門機関へ都度報告をしている。また、記録に残し、職員間での周知を心がけている。
5 虐待を疑われる子供の情報を得たとき関係機関に照会、通告を行う義務があることを知っていますか。	42	53	5	0	B	
6 ★関係機関名をあげてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童家庭相談所 ・見沼区役所保健センター ・さいたま市役所保育課 ・警察署 ・福祉事務所 等 					
7 地域の住民から受けた子育て相談の内容について、連絡・相談すべきところを知っていますか。	16	11	53	20	C	・苦情解決については園内への掲示、及び重要事項説明書への記載等をしているが、改めて職員間で仕組みについて確認を行いたい。
8 苦情解決の仕組みを知っていますか。	26	42	32	0	B	

チェックシート

(4) 保育相支える組織的基盤 ア 健康及び安全の実施体制

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 子どもの日々の健康状態を把握し、保育していますか。	35	65	65	0	B	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ時の視診を大切に、何か気になることがあるときは園長や看護師に相談をする。 ・伝達ノートを確認する。 ・対応した職員に直接確認を取る。 ・適切な冷暖房の及び、加湿、定期的な清掃に努めている。 ・毎月の避難訓練後に施設内の点検を行い、修理修繕の必要な箇所については都度対応するようにしている。 ・普段の散歩の中で交通安全を常に意識し、子どもたちにも危険の無いよう、都度声をかける。
2 子どもの与薬を依頼されたとき「園医の手引き」や園の対応マニュアルを理解して対応していますか。	16	74	10	0	B	
3 子どもの体調不良で料やけがなどの情報を職員間で共有していますか。	30	60	5	5	B	
4 子どもが十分に睡眠をとるなど、健康な生活リズムを身に着けるように保護者への啓発に努めていますか。	25	60	15	0	B	
5 保育室の喚起や温度・湿度に配慮して保育していますか。	40	60	0	0	B	
6 玩具・遊具については必要に応じて消毒したり衛生面に配慮し、破損の有無を毎日確認していますか。	20	40	40	0	B	
7 施設、整備の安全点検を点検マニュアルに沿って行い、不具合の箇所は必要な対策をとっていますか。	16	53	26	5	B	
8 子どもが危険な場所や遊びが分かり、安全に気を付けて行動するように働きかけていますか。	30	60	10	0	B	
9 交通安全の習慣が子どもの身につくように日頃から指導していますか。	26	53	21	0	B	
10 不審者が侵入したとき、自分はどうに対応するか分かっていますか。	10	60	30	0	B	

チェックシート

(4) 保育を支える組織的基盤 イ 保育の計画と保育内容の自己評価

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 子どもを主体とした視点で保育をしていますか。	30	50	20	0	B	・子どもが無理なく集団の中で過ごせるよう、見守っている。 ・年間の保育計画を立て、定期的に振り返りをし、反省や考察を踏まえ、日々の保育へ活かしている。 ・他の職員の研修報告から学ぶことも多く、研修資料などを参考にしている。
2 保育家庭や保育計画のねらい・内容を職員や保護者に分かるように伝えることができますか。	11	44	39	6	B	
3 年度の目標を明確にして保育していますか。	21	53	26	0	B	
4 保育計画が適切であったか振り返りを行い、改善していますか。	16	63	16	5	B	
5 職員会議などで、保育士の質の向上につながる発言をしていますか。また、他の職員の発言や意見から気づいたり学んだりすることがありますか。	16	42	32	10	B	
6 あなたの役割、フリー、主任の役割を理解していますか。	35	50	15	0	B	
7 クラス職員連携、全体の連携を意識して、あなたは具体的な行動をとっていますか。	15	40	40	5	B	
8 自分が目指す保育者像がありますか。	32	63	5	0	B	
9 自分の保育実践について同僚や園長と保育を語る機会を作っていますか。	15	25	50	10	C	
10 新採用の職員、あるいは後輩に配慮し、温かい人間関係を作るようにしていますか。	17	61	22	0	B	

チェックシート

(4) 保育を支える組織的基盤 ウ 職員の資質向上

内容	評価(%)				総合評価	意見・改善策等
	A	B	C	D		
1 保育に関する専門書を読み、保育にかかわる知識や技術の向上に努めていますか。	20	45	35	0	B	・保育士の質の向上につながるような園内研修を取り入れられるよう働きかけていきたい。 ・自己評価を含め、保育の内容や環境構成、援助が適切であったか等について、振り返る機会を設け、自分の強み、弱みを確認し、更なる専門性の向上に努めたい。
2 保育関係の情報を日ごろから収集するように心がけていますか。	10	70	20	0	B	
3 園内研修の計画づくりに参加し、積極的に保育の質向上に努めていますか。	30	50	20	0	B	
4 保育士の人間性を豊かにするために自己研鑽をしていますか。	10	40	30	20	B	
5 あなたは子どもの最善の利益を尊重した保育をしていますか。	5	70	25	0	B	
6 ★あなたが考える最善の利益とはどのようなことですか。	・子ども一人一人がありのままにいられるよう、安心して過ごせる環境。 ・子どもが自分自身を好きでいられること。 ・心身ともに健康で安心して過ごせること。					
7 園の内外における研修・研究活動に目的をもって積極的に参加したりしていますか。	10	25	50	15	C	・行政や、専門機関、福祉協議会などからの研修案内に積極的に参加できるよう働きかける。
8 個人情報の管理を適切に行っていますか。	25	66	10	5	B	・プライバシーポリシーの園内研修等を行い、適切な管理を心がける。